

報道関係各位
プレスリリース

2017年7月5日

特別研究室企画展示

触れて発見！時代で比べるブックデザイン展

「造本装幀コンクール」受賞作品×内田嘉吉文庫



左) 経済産業大臣賞『サイエンスペディア1000』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)

右) 『内田嘉吉文庫稀覯書集覧』(装幀:小村雪岱/1937年)

「造本装幀コンクール」は、読書推進を図り、出版文化の発展を促すことを目的に、毎年優れたブックデザインを表彰・展示公開しています。今回、第50回(2016年度)受賞作品と内田嘉吉文庫の中から17世紀西洋の装幀技術の粋を尽くした豪華洋装本、また出版産業がブックデザインを意識し始めた19世紀以降の本など美しい装幀の本を選び、あわせて展示します。展示本はじかに触れていただけますので、ブックデザインの歴史を視覚だけでなく、手触りでも感じていただけます。

開催概要

- 展示期間：2017年7月18日(火)～10月1日(日) ※休館日8月21日(月)、9月18日(月・祝)
- 開室時間：平日10:00～20:00、土曜10:00～18:00、日祝10:00～16:00
- 会場：日比谷図書文化館 4階 特別研究室
- 入場無料

展示構成(予定)

- 「造本装幀コンクール」第50回受賞作品21点
- 内田嘉吉文庫にある造本装幀の美しい本、約21点 ※内田嘉吉文庫のみ会期中に展示替えがあり

関連講座

古書で紐解く近現代史セミナー第27回

ブックデザインが果たすべき使命

「造本装幀コンクール」50年を振り返って

講師 柏木 博（デザイン評論家。近代デザイン史。武蔵野美術大学名誉教授）

著作：『欲望の図像学』未来社、『モダンデザイン批判』岩波書店、『「しきり」の文化論』講談社、
『ファッションの20世紀』NHK出版、『玩物草子』平凡社、『探偵小説の室内』白水社ほか多数。
展覧会監修：『田中一光回顧展』『うさぎスマッシュ』東京都現代美術館ほか多数。



開催概要

- 日時：2017年8月26日（土）14:00～15:30（13:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス（小ホール）
- 定員：60名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円（千代田区民・学生500円 ※住所が確認できるもの、学生証をお持ちください。）
- 申込方法：来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）
いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341